

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	乳癌術前化学療法における治療効果に関連する画像所見・臨床病理学因子の検討		
1. 研究の目的と方法	本研究は、過去に当院で乳癌の術前化学療法を受けられた患者さんの診療録（カルテ）から、病理組織の結果、血液検査データ、治療内容、およびMRI等の検査画像を収集して分析を行います。これらの情報を詳しく評価・検討し、癌のタイプやMRIで見られる広がり方の特徴と治療効果との関連を明らかにすることで、将来的に一人ひとりの患者さんの病状に適した、より確実に副作用の少ない「個別化治療」を確立することを目的としています。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2031年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	葛飾医療センターで、乳癌に対して術前化学療法を施行された患者のうち2020年1月1日から2024年12月31日までの間に乳癌の手術を受けた患者を受けた18歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、病理結果、心電図検査）、治療歴、手術記録	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 外科学講座
		氏名	布施喜信
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と資料や情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始予定日：2026年6月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 外科学講座 研究責任者：助教 布施喜信(フセヨシノブ) 電話番号：03-3603-2111 (代表)、内線：3366 対応時間：平日9:00 ~ 16:00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。